

いわき市議会

創世会だより

第 4 号

発行 いわき市議会 創世会
発行責任者 櫻村 弘
〒970-8686 いわき市平字梅本21
TEL 0246-22-1111(代) (内線4132・4135)
FAX 0246-25-8380
E-mail : iwaki.souseikai@gmail.com



国保税の値上げ阻止へ いつそうちの創意工夫を

いわき市議会6月定例会は6月3日から17日までの日程で開かれ、市長提出の全議案が原案通り可決されました。我が会派からは、一般質問に佐藤和良議員と山本健一議員が登場し「総合警備共立病院の現状と課題」「コンピュータレτζの今後」などをテーマに質問しました。国民健康保険税の値上げについては、市当局の健全運営についての明確な努力目標が感じられないことから、警鐘を乱打する意味もあって会派として反対しました。また、当面する市政最大課題のうち、新病院建設と、いわき市人づくり教育懇談会についても若干ふれておきます。

(創世会会長・櫻村 弘)

「新病院建設や人づくり 教育懇談会にも注目」

今回、国保税値上げは平均6・87%で、ひとり当たり5,887円。一世帯平均1万186円と大幅なもので、平成20年4月から75歳以上の人が後期高齢者医療制度に移行したものの、市内の国保世帯は5万3,475(約40%)、人数にして9万2,426人も加入しており、大きな負担増になり問題です。値上げの理由は、医療費の増大が県内13市のなかでトップであり、今回国民健康保険基金2億6千万円のうち1億6千万円を投入しても運営が維持できなくなり、来年の値上げも明確に否定できていません。

③後発医薬品(ジェネリック医薬品)の使用増による調剤費削減策やコンビニ受診でない適正受診向上対策もまだまだなど、市当局の関係部課の努力が足りないかと判断して反対したもので、今後は、一般会計からの繰り入れも検討せざるを得ないなど、いつそうちの創意工夫が必要なのではないでしょうか。

このほか「いわき市新病院建設に係る基本構想づくり懇談会」もスタートし、23年秋ごろには基本構想の提言がなされ、24年3月には基本構想が策定されますが、全市の重大なテーマであり、明日のいわきを担う子どもたちの健全育成を図るための「いわき市人づくり教育懇談会」とともに、大いに注目し、市民の声反映にも努めたいと考えております。

暑中お見舞い申し上げます

平成22年夏 創世会一同

市民の皆さま！
暑中お見舞い申し上げます。
日ごろ、私たち創世会に対し、特段のご支援ご協力を賜わり、心より厚く御礼申し上げます。
私たち会派の6議員は市政に対して、是々非々の立場を基本として、市民本位の市政確立をめざし、全力を投入しておりますが、各議員のそれぞれの考え方をお互いに尊重し合い、原則として会派拘束をしないこととしております。
本市をとりまく諸情勢は今まさに難問山積ですけれども、私たちはこれらに真正面から取り組み、課題解決のため、調査研究を重ね、建設的提言にも特に力を入れております。
市民の皆さまには暑さに向かう時期ですので、健康に留意され、いっそうご健勝に過ごされますようお祈り申し上げます。
すとともに、私たちに對して、さらにご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。ごあいさついたします。
なお、市政に対するご意見、ご要望などございましたら、いつでも気軽に、私たちに寄せください。

平成22年6月定例会

一般質問と答弁要旨

プルサーマル、県に慎重な対応求めるべき

問 プルサーマルの安全確保をふくめた安全協定の締結に関して、今後の対応を伺います。

答 行政経営部長兼危機管理監

本市は、原子力防災対策を重点的に充実するべき地域の範囲、いわゆるEPZ範囲外に位置していることから、安全協定を締結しておりませんが、平成20年3月から、東京電力株式会社より、福島第一原子力発電所及び第二原子力発電所内で発生いたしました不適合事象につきまして、4段階に区分した情報を提供していただいております。今後とも、あらゆる機会を通して、国及び県との連携強化を図って参りたいと考えております。

子宮けいがんの予防ワクチン接種に助成を

問 ワクチンを広めるには、国による集団接種と公費負担が必要とされます

答 プルサーマルは、県が責任を持って判断すべきことと思っております。県がオーケーした時は、県に説明責任があると思うので、県に説明を求めていきたいと思っております。

プルサーマルの安全対策！

問 県に対してプルサーマルは慎重に対応するよう求めるべきではないか市長の所見を伺います。

答 プルサーマルは、県が責任を持って判断すべきことと思っております。県がオーケーした時は、県に説明責任があると思うので、県に説明を求めていきたいと思っております。

小名浜魚市場の整備と検討委員会の進め方

問 小名浜魚市場検討委員会の今後の進め方を伺います。

答 農林水産部長

実施主体や整備手法、運営体制などの諸課題の整理を図り、「民設民営」を基本とした小名浜魚市場の代替機能整備の可能性などについて、来年秋季頃を目途に一定の方向性を取りまとめて参りたいと考えております。

新病院建設の基本構想づくり

問 基本構想の合意形成について、総合磐城共立病院内での検討、市民意見の反映や市民説明会の開催、地域医療関係者との意見交換など、合意形成はどのように図っていくのか伺います。

答 行政経営部長

基本構想策定に向けた合意形成を目指すにあたりましては、懇談会も含めて、検討の場が常に市民に開かれていることを基本に、市からの情報発信を適時行うとともに、それに対する市民意見を随時受け付け、更には、市民意識調査やパブリック・コメントを実施するなど、市民参画の場の創出に努めることとしております。また、地域医療を担う関係団体につきましては、懇談会委員として、それぞれの立場から様々な御意見をいただけるものと考えておりますが、緊密な連携を図る中でいただいた御意見については、懇談会の議論に反映させて参りたいと考えております。

小名浜魚市場の整備と検討委員会の進め方

問 小名浜魚市場検討委員会の今後の進め方を伺います。

答 農林水産部長

実施主体や整備手法、運営体制などの諸課題の整理を図り、「民設民営」を基本とした小名浜魚市場の代替機能整備の可能性などについて、来年秋季頃を目途に一定の方向性を取りまとめて参りたいと考えております。

いわきコンピュータ・カレッジの運営の継続

問 情報化社会がさらに発展、深化するなか、カレッジの必要性について、市はどのように考えているのでしょうか。

答 商工観光部長

高度な情報処理技術を有する人材の育成・確保などのために、本市にとって必要不可欠な施設であると考えております。

市職場での個人所有パソコンの使用について

問 今年、平成22年2月に、本市の小学校に通う児童名簿の一部が流出した事案が発生しました。個人所有のパソコンで市の情報資産を取り扱っていたことが原因の一つですが、市では、その危険性について、どのように認識しているのでしょうか。

答 総務部長

個人情報等が流出する可能性が高くなると認識しております。

市立小中学校の職員室では、教員の個人所有のパソコンの使用について

問 市立小中学校の職員室では、教員の個人所有のパソコンの使用について、どのように認識しているのでしょうか。

答 教育部長

整備完了まで10年とは、情報セキュリティに関する切迫感が感じられず、このままではまた、情報漏えい事案の発生が心配されますが、では、整備完了までのつなぎとして、学校で使われている教育用パソコンのリース満了後、それを教員用パソコンとして流用する可能性はありませんか。

職業訓練の充実、強化

問 職業訓練の充実、強化

答 商工観光部長

仮に国が廃止した場合においても何らかの形で運営を継続していく必要があるものと考えております。



佐藤和良議員



山本健一議員

委員会報告

6月議会は国民健康保険税の条例が出るため、「国民健康保険」と呼ばれています。一般質問でも国民健康保険について3人が取り上げ、質疑も行われました。国民健康保険税の値上げ案「国民健康保険条例の改正」「国民健康保険事業特別会計の補正予算案」は、担当委員会である市民福祉常任委員会でも議論され、採決となりましたが、賛成多数で可決されました。

国民健康保険条例の改正の概要

問 国民健康保険とは？
答 年金受給者、無職者、農業従事者、自営業者など職場の健康保険に加入出来ない人が加入する健康保険であり、国民皆保険の基盤となる地域医療保険として、市町村が運営主体となるものです。

問 今回の値上げは？
答 平均して1世帯当たり6・87%、10、186円、1人当たり5、887円の負担増。

問 値上げの理由は？
答 医療分は被保険者の高齢化等により保険給付費が増加する一方、経済の低迷による国保税収入の伸び悩みなどにより、約6億円の収入不足が見込まれるため、昨年に続き国民健康保険基金約2億6千万円から約1億6千万円を取り崩し

市民福祉常任委員会報告



福嶋あずさ議員

繰り入れを行うものの値上げが必要となりました。

委員会での審査の過程

委員より来年度以降の増税にもつながりかねない悪循環に陥る危険性があるのでは？将来を見据えた対応が必要では？医療費適正化等の対策の数値目標は？などの質疑がなされました。

当局よりは「国においての事業基盤の強化を国に要望すること。収納率を上げることを。医療費の適正化を図る意味でもレセプト点検の充実・強化。生活習慣病予防に係る健診の促進など事業の安定運営に努めたい。など庁内一丸となりたい。など今後の運営に危機感を持って対応したい」という旨の答弁がされました。

その後市民の生活が厳しい状況にある中で、値上げは生活が立ち行かなくなる市民も出てくる恐れがあることなどの反対討論、

病院建設基本構想へ懇談会を設置

先月の20日、「いわき市新病院建設に係る基本構想づくり懇談会」が設置され、第1回目の会議が開かれ、新病院建設の検討に入った。

これに先立ち、6月議会「地域医療対策特別委員会」では、基本構想策定の基本的な考え方、同懇談会委員名、懇談会の進め方について市当局から説明を受けた。

特別委員会では各委員から、新病院の役割・機能・規模、市民合意の取り付け、経営形態の在り方、懇談会の進め方等々について意見の交換をしました。

今後とも創世会会派委員とともに懇談会の進め方を注視し、積極的に関わってまいりますので、ご意見をお寄せ下さい。

なお、過般は総務省に赴き、病院改革ガイドラインの見直し、改革プランの進捗状況、交付税措置などについて国の考え方を担当者から説明を受けてきたところ。

懇談会の進め方について

1 検討の手順
 (1) 新病院の役割・機能等の検討

市立病院の現状や地域医療を取り巻く環境の変化、また将来の医療需要の動向等を踏まえながら、市立病

院が今後に担うべき役割や機能について検討を行う。

(2) 新病院の適切な規模について検討

新病院の整備に際して、適切な規模の観点から、左記の事項等について検討を行う。

○上記(1)において検討した役割や機能を果たすために必要となる病床数の方向性について

○病床数のほか、駐車場や患者の利便性、さらには災害時の対応などを踏まえ、必要とされる土地や建物の規模の方向性について

(3) 新病院の望ましい立地の方向性について検討

右記(1)、(2)の検討内容を踏まえ、新病院の望ましい立地の方向性(改築か移転か)について検討を行う。

(4) 新病院建設の財源について検討

病院建設に必要な財源について、病院事業の経営改善の見通しや市一般会

計の状況を踏まえながら、左記の事項等について検討を行う。

○病院事業における資金調達方法について

○一般会計からの財政負担のあり方について

○国県からの助成措置について

○その他資金調達方法について

2 開催スケジュール
 傍聴できますのでご参加下さい。

回数・日程	調査・検討内容(案)
第1回 6月10日	懇談会の設置目的、進め方の確認 市立病院の現状や地域医療を取り巻く環境等の把握
第2回 8月	新病院の役割・機能等について検討 新病院の適切な規模について検討
第3回 10月	
第4回 12月	
中間報告	
第5回 平成23年2月	新病院の望ましい立地の方向性について検討
第6回 5月	新病院建設の財源確保の見通しについて検討
第7回 7月	提言書(素案)について検討
第8回 10月	提言書の作成

作成後速やかに、懇談会から市長へ提言

地域医療対策特別委員会報告



鈴木利之議員

私たちが 創世会メンバーです。

市政のことなら何でも気軽にナマの声を寄せてください。



創世会副会長
建設常務委員
地域医療対策特別委員

鈴木利之

Toshiyuki Suzuki

〒970-8026 平字城東一丁目6の8
TEL 0246-22-5353
FAX 0246-22-5353



創世会会長
市議会議員倶楽部代表幹事
文教・水道常任委員

榎村 弘

Hiroshi Kashimura

〒979-3131 平赤井字反町20
TEL 0246-24-2443 FAX 0246-24-4374
携帯 090-8612-9082



創世会政調会長
環境経済常任委員
議会運営委員
地域医療対策特別委員

上壁 充

Mitsuru Kamikabe

〒979-0141 勿来町窪田町通一丁目54
TEL 0246-84-8600
FAX 0246-84-8601



創世会幹事長
環境経済常任委員長
地域医療対策特別委員
議会運営委員

佐藤和良

Kazuyoshi Sato

〒971-8144 鹿島町久保字於振1の2
TEL 0246-58-5570 FAX 0246-58-5570
E-mail kazu_obr@f3.dion.ne.jp
HP http://www.f3.dion.ne.jp/~kazu_obr/
ブログ <http://skazuyoshi.exblog.jp>



創世会総務会長
総務常任委員

山本健一

kenichi Yamamoto

〒970-8047 中央台高久二丁目12の6
TEL 090-6224-2374 FAX 0246-46-0650
E-mail k.yamamoto88030@gmail.com
HP <http://www.iwaki-yamaken.org/>
ブログ <http://ameblo.jp/iwaki-yamaken/>
Twitter <http://twitter.com/iwakiyamaken>



創世会会計
市民福祉常任副委員長
経済活性化・雇用対策特別委員
公立小野町地方総合病院組合議会議員

福島あずさ

Azusa Fukushima

〒972-8322 常盤上湯長谷町釜ノ前147-60
TEL 0246-42-3910 FAX 0246-42-3910
E-mail ilove@iwakichange.com
HP <http://iwakichange.com>

いわき市議会 創世会

〒970-8686 いわき市平梅本21
TEL 0246-22-1111 (内線4132・4135)
FAX 0246-25-8380
E-mail iwaki.souseikai@gmail.com

行政視察

報告者 上壁 充 議員

視 察 日
2010.3.29~31

報告 1 香川県高松市 「高松丸亀町商店街振興組合」

高松丸亀町商店街は、高松市の中心商業地区の真ん中に位置する全長470メートルの商店街で、有名ブランドを扱うブティックが多く流行の先端を行くファッション性の高い商店街としてリードしてきました。

しかし、この賑わいが今後100年先まで続くのかと疑問となり、100年先を見据えたもっと抜本的な改革が必要という懸念が、振興組合より投げられ再開発事業の出発点となりました。

さいわい丸亀町商店街は、地方の商店街として早くから地域の土地を有効活用する必要性を認識し、先進的な取り組みをしてきました。

このことから、丸亀町商店街が採った手法が「土地の所有権と使用権の分離」でした。

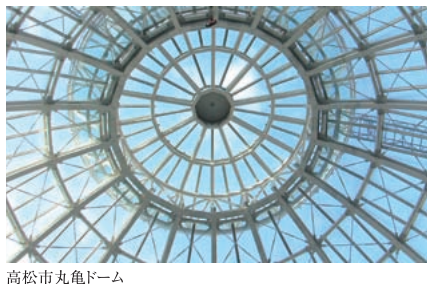
商店街をA街区からG街区に分け、A街区では地権者の出資で作った「まちづくり会社」が、すべての商店の地権者と定期借地権契約を結んで、

その使用権を取得し会社が建物を整備・所有する方法でした。

会社は、テナントの家賃収入から銀行への返済、建物の管理費用などを差し引いた金額を地代として地権者に支払う。これを、「オーナー変動地代家賃制」と呼んでいました。

あえて地代を劣後とすることで、地権者はテナントの売り上げに関心を持たざるを得なくなり、テナントの売り上げが上がらなければ、地代は下がってしまうことになることでした。

つまり、オーナー変動地代家賃制は街の興隆に地権者を半強制的に関与させる仕組みでした。そして、土地の使用権をまちづくり会社が一括して持つことで利害調整に手間取ることなく思うようなテナントミックス(業種の再編成)を行うことも出来るということでした。



高松市丸亀町地下街

報告 2 愛媛県宇和島 「市立宇和島病院の改築事業」

市立宇和島病院の改築事業は、合併前の平成2年に市立宇和島病院整備計画調査研究会を設置し、平成7年に現在地で建て替えることでの答申がされました。平成13年2月、新市長から現在地と隣接地(裁判所・検察庁)を利用する基本方針が示されました。

平成14年5月に、宇和島市・吉田町・三間町・津島町合併協議会が設置され、平成17年8月1日、合併が成立しました。

新宇和島市は、人口約9・1万人ですが老朽化した施設や設備を、医療圏域の中核病院として、また圏域住民の多様化した医療ニーズや今日の医療技術の進歩に対応できる医療環境を整備することを目的として、平成17年度から平成20年度にかけ19・5億円の総事業費(診療科目28科、一般病床426床)で改築事業を進めてきました。

改築では免震工法(建物の下部にアイソレー

ター、ダンパーと呼ばれる免震装置を設置し揺れを吸収する)を採用し、ヘリポート、自家発電装置の設置、高度医療へ最新医療機器の導入、医療情報や病院機能の効率化のためオーダリングやSPDの各システム採用など、施設機能の整備を行い、その他、救命救急センターや災害拠点病院、臨床研修病院、地域がん診療拠点病院等各指定病院として、また病院機能評価認定病院など地域に求められる病院機能の充実を図っています。

市立宇和島病院は、四国西南地域の中核病院として地域住民の安心と安全を確保し当病院の理念にある「地域に無くてはならない病院」として平成20年10月15日から新病院での診療を開始し、平成21年9月14日グランドオープンとなりました。



市立宇和島病院